

An aerial photograph of a city intersection in Oita, Japan. The scene is dominated by modern, multi-story buildings. A prominent building in the center has a sign for '大分銀行' (Oita Bank). To the left, a tall building has 'STAYS' written on it. Another building has '大分恒和ビル' (Oita Hongo Building) on its roof. The intersection is busy with traffic, including cars, buses, and a truck. A central green space with a few trees is visible. The sky is clear and blue. The text '大分 昭和通り・交差点四隅広場のリボーンプロジェクト' is overlaid in white on a semi-transparent dark background across the middle of the image.

大分 昭和通り・交差点四隅広場のリボーンプロジェクト

はじめに

戦後大分の骨格は戦災復興土地区画整理事業によって形成：
この際、市内を東西に走る「昭和通り」と
駅に繋がる南北の中央通りとの交差点には中央広場を設ける構想があった

そのため大分「昭和通り」には

全国的にも珍しい大通り交差点四隅に広場が存在

⇒ 問題点：鬱蒼とした植栽が林立し、人が立ち入れない未活用状態が続く

沿道には大分県庁や市役所、県立美術館が立ち並ぶ、いわば目抜き通りに

⇒ 問題点：不統一な歩道舗装や雑然とした街路樹、歩道橋・横断防止柵の劣化

昭和通り再整備事業

「リボーン197協議会」（平成27年発足）

昭和通りにおける交差点四隅広場の一体的改修、歩道橋の撤去、
舗装の取り替え、自転車専用道の設置といった昭和通り全体の改修へ

本報告

①昭和通り再整備事業のデザインプロセスを詳述

②整備前後の昭和通り、交差点四隅広場に対する利用実態・意識調査を実施

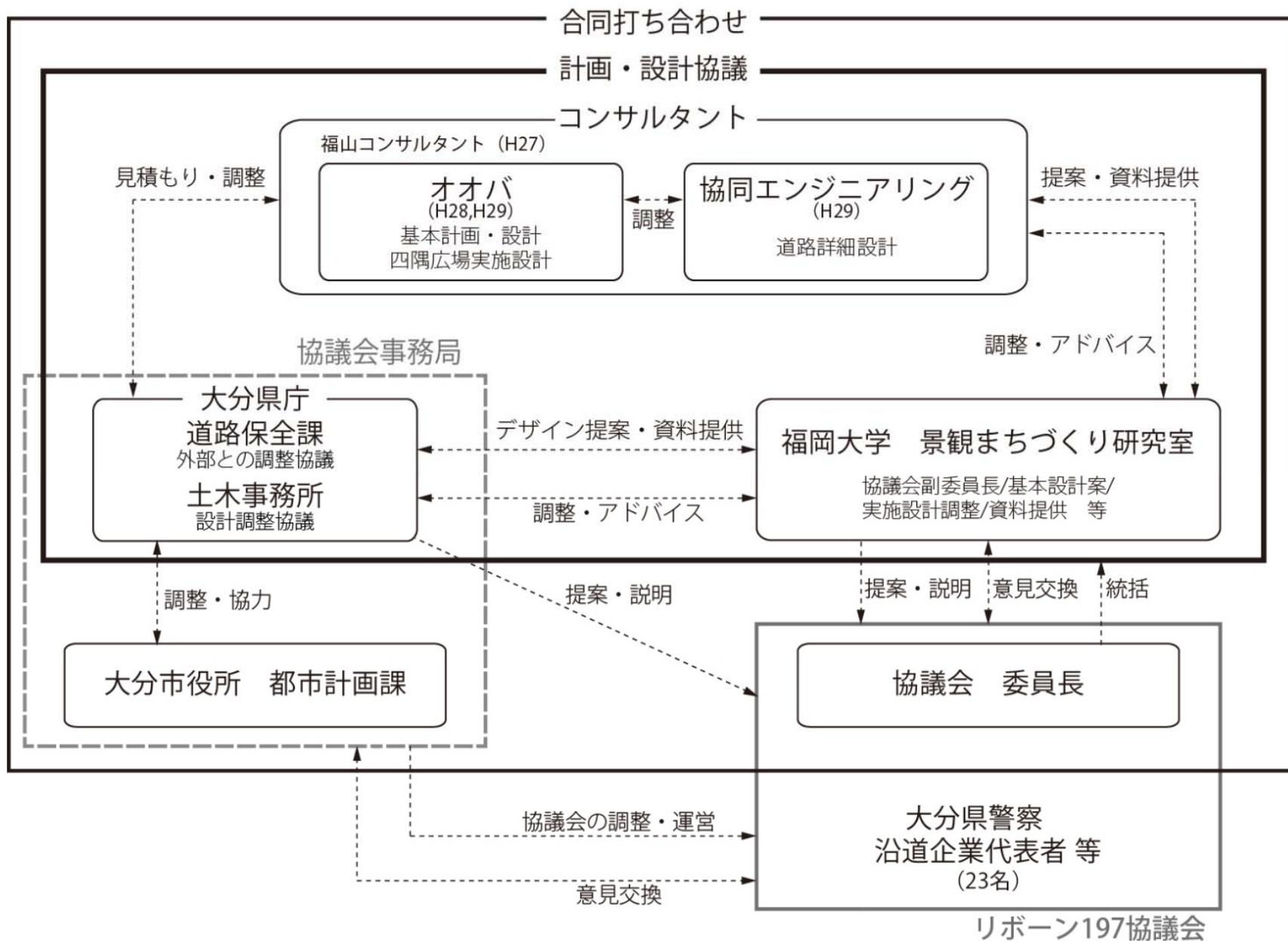
⇒本事業の特徴と効果について整理

本事業の概要

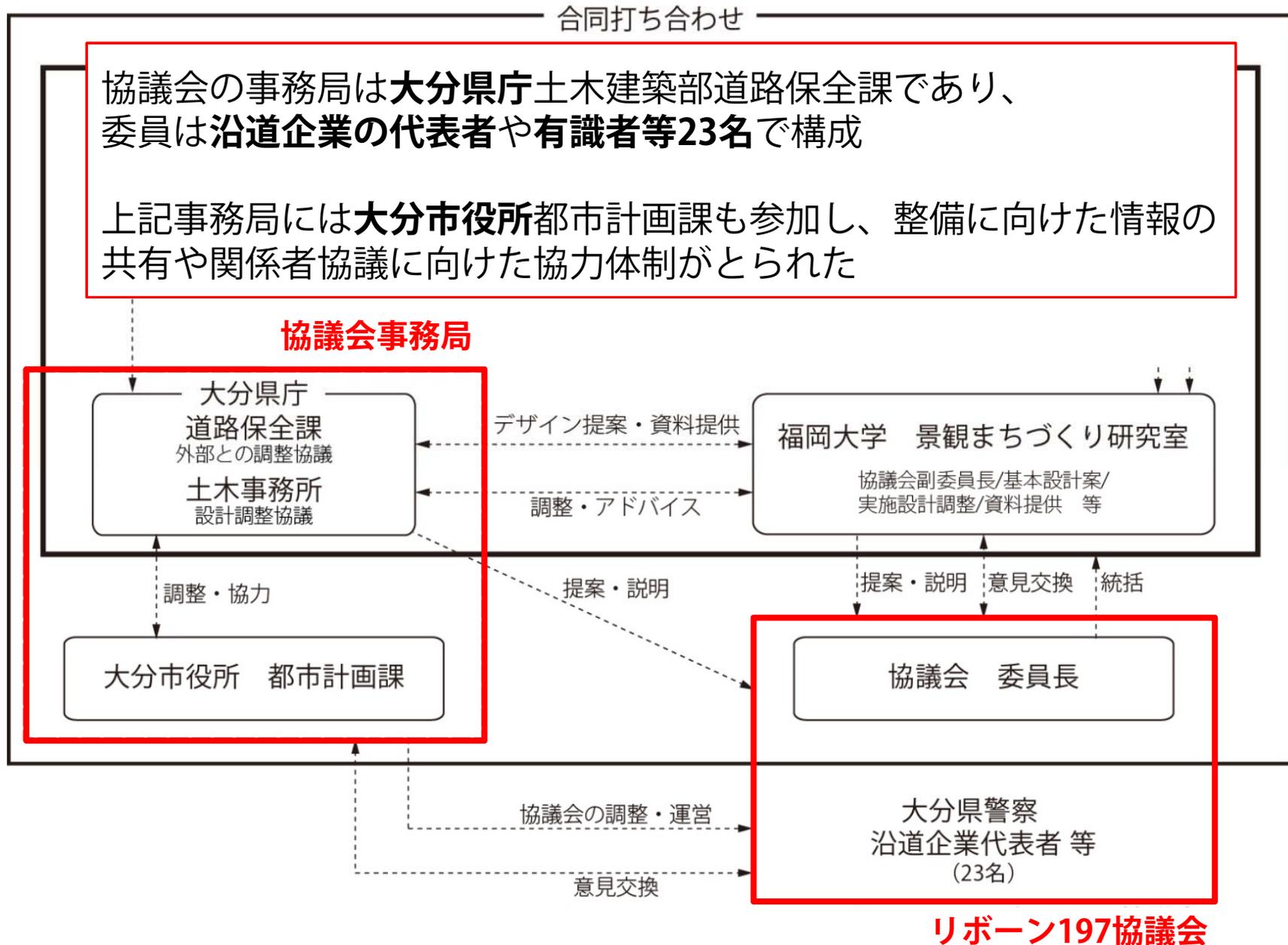


- 寿町一丁目交差点～舞鶴橋西交差点の1.7km
- 大分駅から大分市中心部にのびる中央通りとほぼ垂直に交わる
- 城址公園大手門西側区間をクロマツ区間
昭和通り交差点四隅の小空間を四隅広場として整備

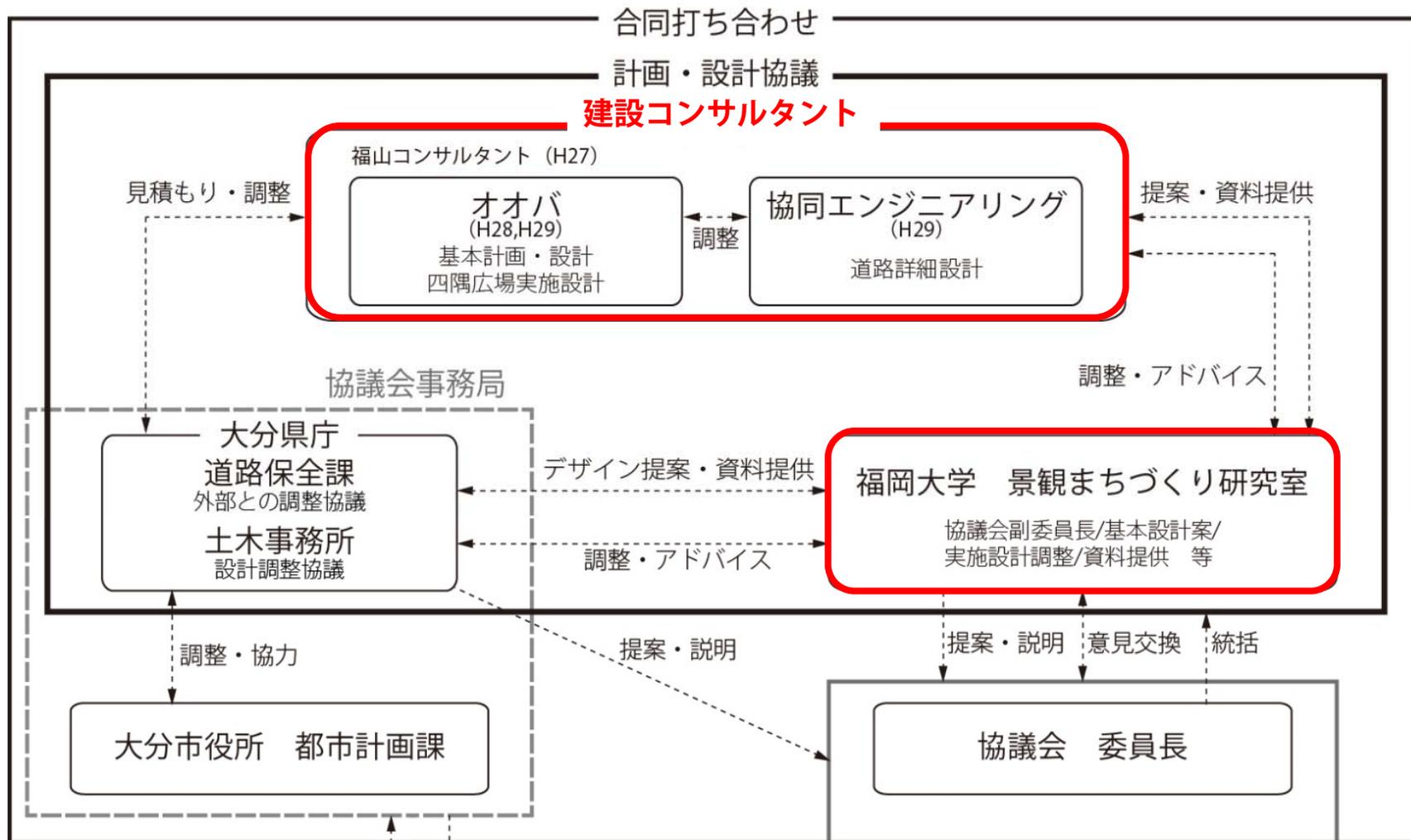
関係主体



関係主体



関係主体



福岡大学景観まちづくり研究室は、協議会の発足当初から計画・設計プロセスの全打ち合わせに参画。建設コンサルタントとともに、通り全体の整備方針や細部のデザイン検討・模型製作等を行い、施工時には区間全体の設計監理に従事

本事業の検討経緯

整備方針

大分の街並みを引き立て、
落ち着いた・品格のある昭和通り

- 全体的に統一感のある通り
- 歩きやすく、日常的に利用しやすい通り
- 住む人にとって誇りに感じられる通り

協議会で整備方針を決定

打ち合わせや
模型によるプレゼンで
設計イメージのすり合わせ

実証実験・詳細模型を製作
デザイン案の検討、図面化

施工開始後、現場確認や
工程調整会議を実施

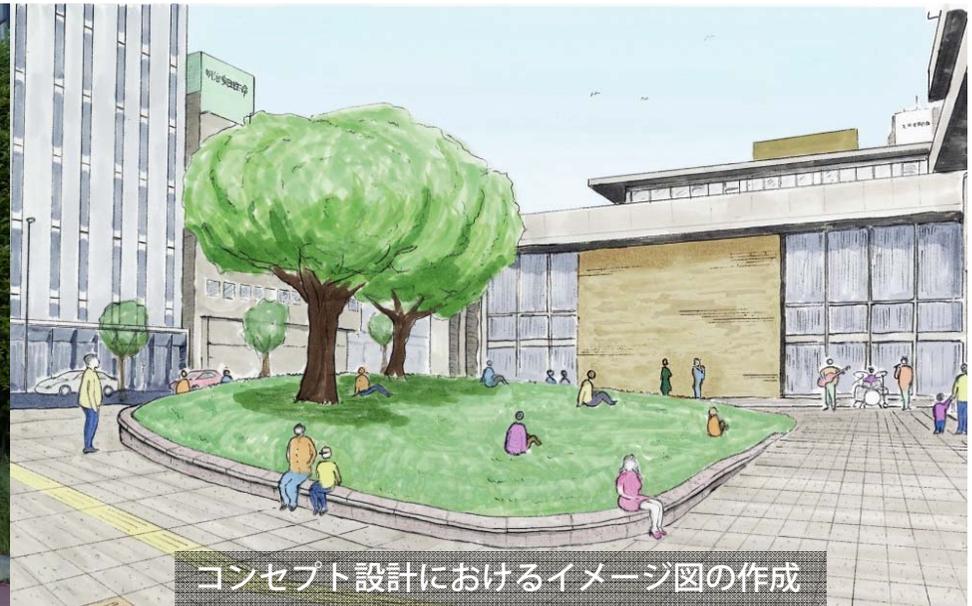
完成した四隅広場にて
記念式典を開催

日付・項目		内容	日付・項目		内容
平成27年度	6/30 第1回協議会	協議会について 国道197号の現状把握	平成29年度	4/13 団結式・合同打ち合わせ	スケジュール説明 各委託業務の進捗状況説明
	8/27 第2回協議会	国道197号の問題点 利用実態調査		5/12 打ち合わせ① (オオバ)	電気設備について 工事検討状況について ロングベンチ実証実験について
	10/22 第3回協議会	現地踏査からみた課題の整理 整備イメージ方向性について		5/25 打ち合わせ② (オオバ)	四隅広場の詳細検討 ロングベンチ実証実験について
	2/2 第4回協議会	リボン197協議会の提言内容について		5/31 打ち合わせ③ (大分県・協同)	一般部電気機器、植栽樹等の配置検討 交差点改修箇所について 城址公園前の転落防止柵について 歩道の横断・縦断・乗入れ部・横断歩道部の構造について
	3/22 第5回協議会	道路の横断構成 クロマツ区間について		6/7 打ち合わせ④ (オオバ)	県保全課からの報告・確認 四隅広場各エリアの課題事項の整理・検討
平成28年度	4/14 打ち合わせ①	28年度の主な流れ	平成30年度	6/20 打ち合わせ⑤	課題整理と模型検討
	5/12 現地踏査・ ヒアリング	既存道路の現状把握 周辺施設へのヒアリング		6/23 ロングベンチ実証実験 打ち合わせ⑤ (大分県・オオバ・協同)	ロングベンチの材質、照明検討 一般部の照明、植樹樹、車の乗り入れ等の検討 クロマツ区間の演出照明について 城址公園前の転落防止柵について 四隅広場の詳細検討(舗装、彫刻等)
	28年7/1 打ち合わせ②	傾いたクロマツについて 舗装材について		7/13 合同打ち合わせ	スケジュール説明 進捗状況説明
	7/28 第6回協議会	クロマツ区間の車線減少案と 植栽のあり方について		10/27 合同打ち合わせ	施工会社とのデザイン共有
	9/2 打ち合わせ③ (オオバとの 二者協議)	舗装材等の検討		2/23 合同打ち合わせ	各工事の進捗状況・今後の予定報告 デザイン監修者より注意事項説明 現場視察
	10/25 第7回協議会	クロマツのあり方について 四隅広場の模型検討		5/11 工事進捗状況報告 現場視察	スケジュール説明 進捗状況・予定報告 現場視察
	11/14 提言書の手交式	大分県知事へ提言書の手交		6/4 四隅広場現場視察会	デザイン監修者より協議会メンバーへ説明 現地視察
11/21 定例記者会見	リボン197について記者会見	7/10 打ち合わせ (大分県)	完成記念式典について		
平成29年度	12/7 打ち合わせ④ (大分県・オオバ)	今後のスケジュール確認 四隅広場デザイン検討 占用物件について	7/25 昭和通り交差点広場完 成記念式典	広場の完成記念式典 (テープカット、あいさつ、バルーンリリース等) 完成当日の写真撮影	
	2/7 打ち合わせ⑤ (大分県・オオバ)	四隅広場基本設計の修正、変更 歩道部基本設計	9/21 工程調整会議	第2工区の工程について 現場視察	

検討プロセス



現地踏査



コンセプト設計におけるイメージ図の作成



交差点四隅の1/100模型作成によるデザイン検討



協議会でのプレゼンテーション

- リボン197協議会
- 現地による利用動線の調査
- 1/100、1/50の模型検討
- 模型を会場に直接搬入しての説明



伝わりやすいプレゼンテーションを心がけ
設計案の共有、検討が図られた

検討プロセス



設計協議



合同打ち合わせ



研究室による1/50模型検討



照明の実証実験

全11回の設計協議や現地踏査
設計案に対する現地での実証実験を重ねる



大分県庁・建コン・研究室の三者が連携
細部のデザインを検討、調整

検討プロセス



工程調整会議



現場施工確認



交差点広場内覧会



完成記念式典

平成29年10月に施工が開始
現場確認や工程調整会議を重ねる



平成30年7月には四隅広場が完成
記念式典を開催

以前の昭和通り（一般区間）



歩道橋の劣化

アスファルトやインターロッキング等
道路舗装の不統一



雑然とした街路樹



統一のない道路付属物

歩道の舗装を全面改修



アスファルトやインターロッキング等による
不統一な道路舗装

再整備

歩道は落ち着いた雰囲気の平板ブロック舗装
自転車道は脱色アスファルト舗装で統一

県立美術館前の舗装との連続性を考慮



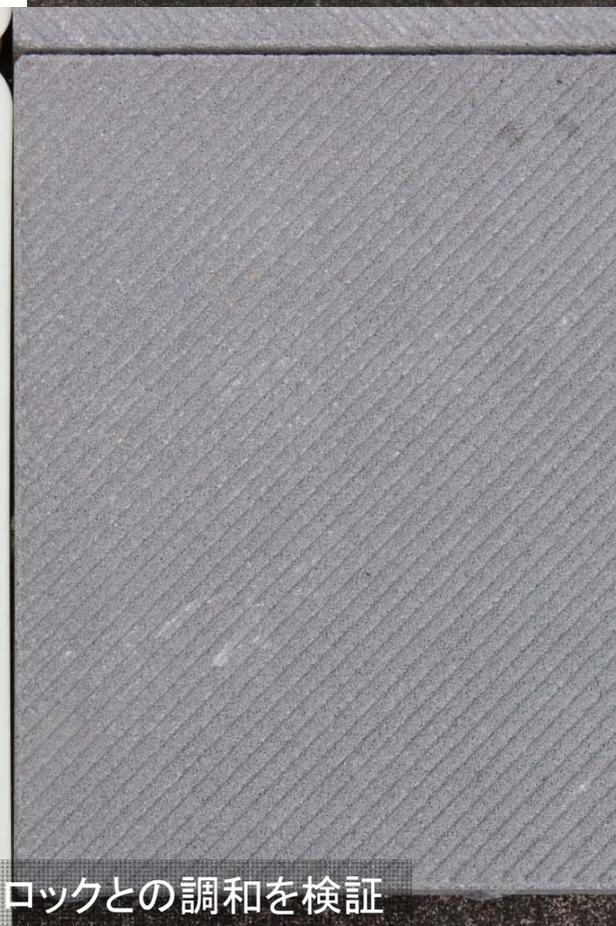
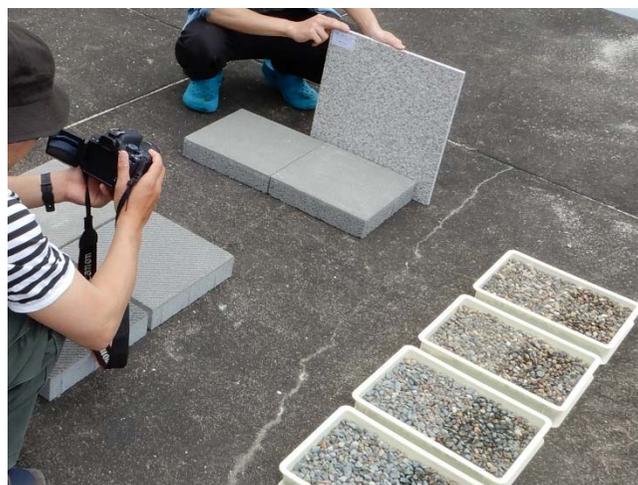
車椅子やヒール靴での歩行しやすさを
考慮し、スリット幅を改善
→通りの連続性と快適性の重視



実物大サンプルによる検証

細部のデザイン①脱色アスファルト舗装の色目の検討

自転車通行帯は脱色アスファルトを打設
平板ブロックとの調和を考慮し
豊後砂利：肥後緑（オール九州産）＝4：4の割合に

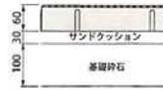
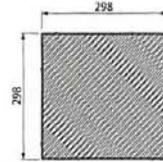


配合割合や明るさの違い等を確認

雨天時の色目、平板ブロックとの調和を検証

② 舗装ブロックのスリット・パターン（陰影変化）をもちいた路面のデザイン

■コンクリート平板舗装の配置イメージ



【特性】

- ・歩きやすさを考慮し、目地幅は 3mm 程度
- ・斜めのスリットのため、方向により陰影が出る

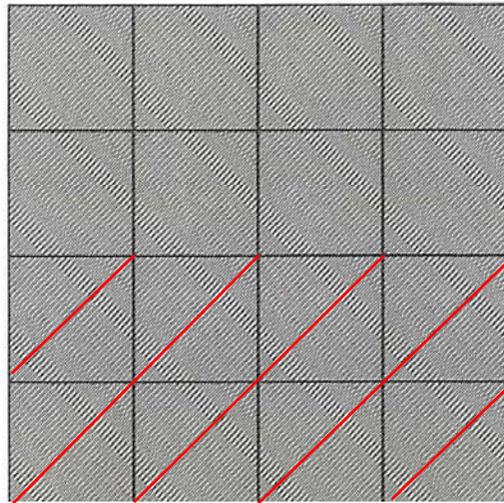
※左写真は、同じ色の平板だが、配置方向を互い違いにすることで、格子状の陰影が出ている。

【A パターン：統一パターン】
全タイルが同一の方向で配置されたパターン
→統一されたイメージを表現できる

採用箇所：歩道・広場全体

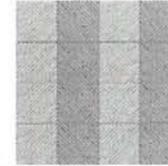


舗装陰影イメージ▶

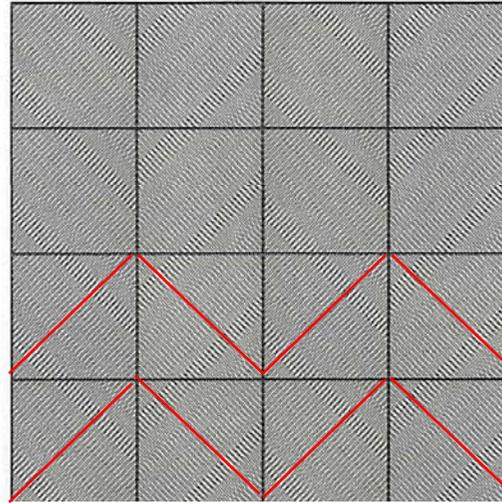


【B パターン：ラインパターン】
横方向は互い違いとし、縦方向は同一パターン
→山形の模様となり、陰影によりライン状に見え、
人の動きを想起させる

採用箇所：北側西エリア斜め動線部

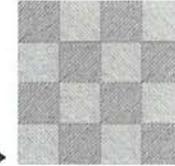


舗装陰影イメージ▶

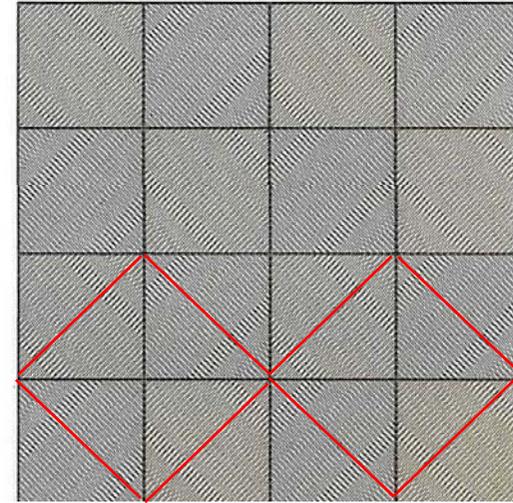


【C パターン：格子パターン】
横、縦方向ともに互い違いに配置したパターン
→方形の模様となり、陰影により格子状に見え、
滞留を想起させる

採用箇所：北側東エリア舗装広場部
南側西エリア格鬥広場部



舗装陰影イメージ▶



スリットの配置方向を組み替え、
陰影の変化をつくり出すことで
路面にリズム感、促したい行動・
動線を暗示



③通り内の付属物に対するデザイン調整

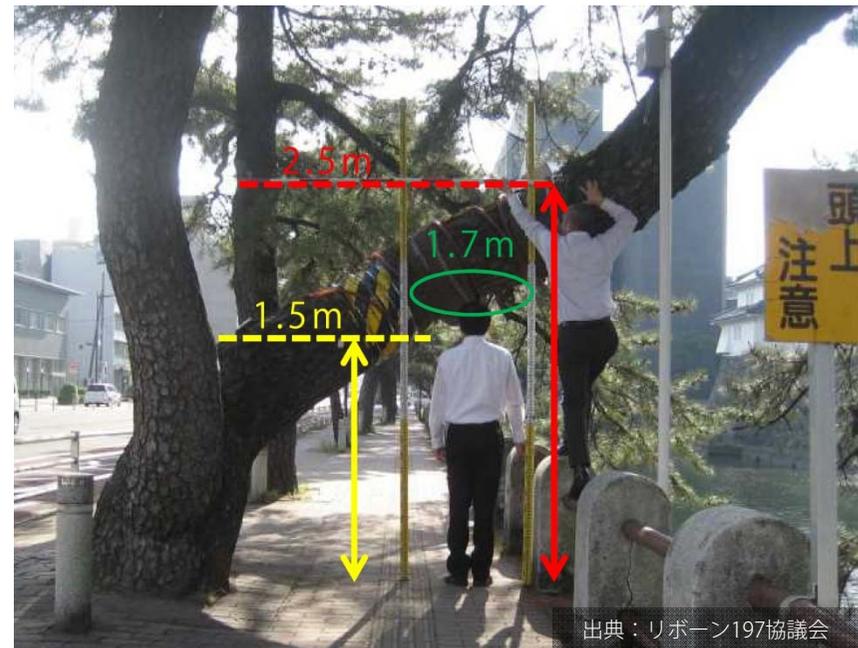
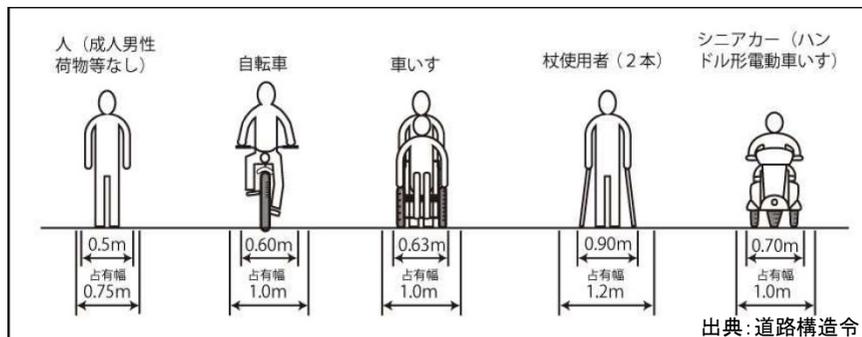
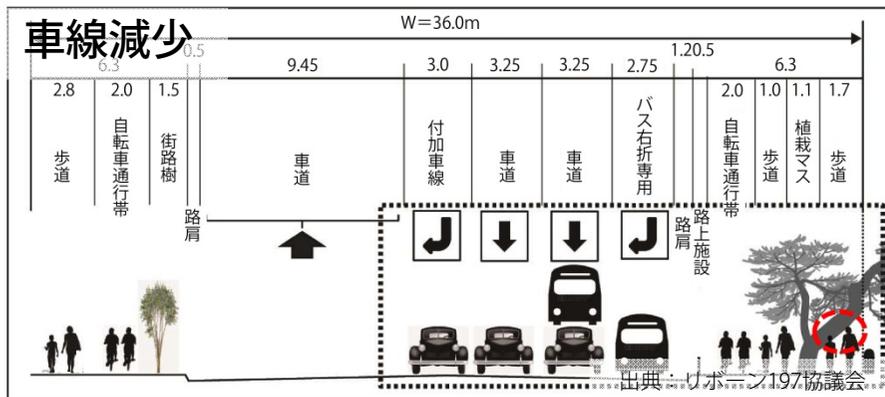
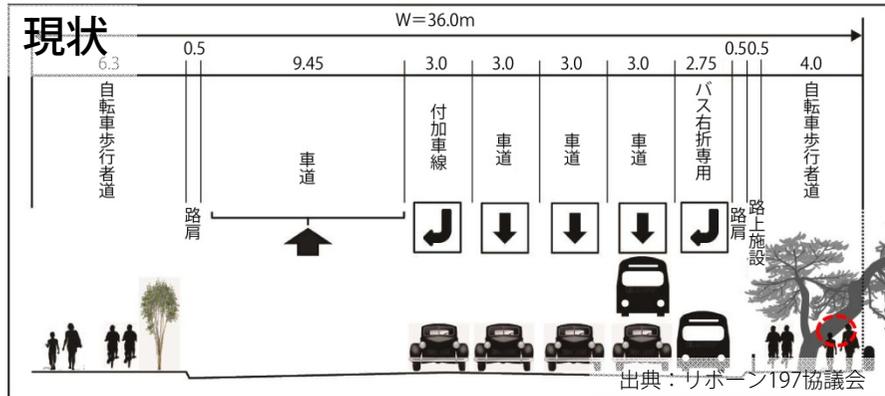


サインや横断防止柵等のデザインをトータルで調整。通り全体の雰囲気を一体的に

傾いたクロマツによる歩行者通行の妨げ

○自転車歩行者道における歩行者交通量が多い場合に必要幅員4mを確保できていない

○歩道における建築限界2.5mも確保できていない



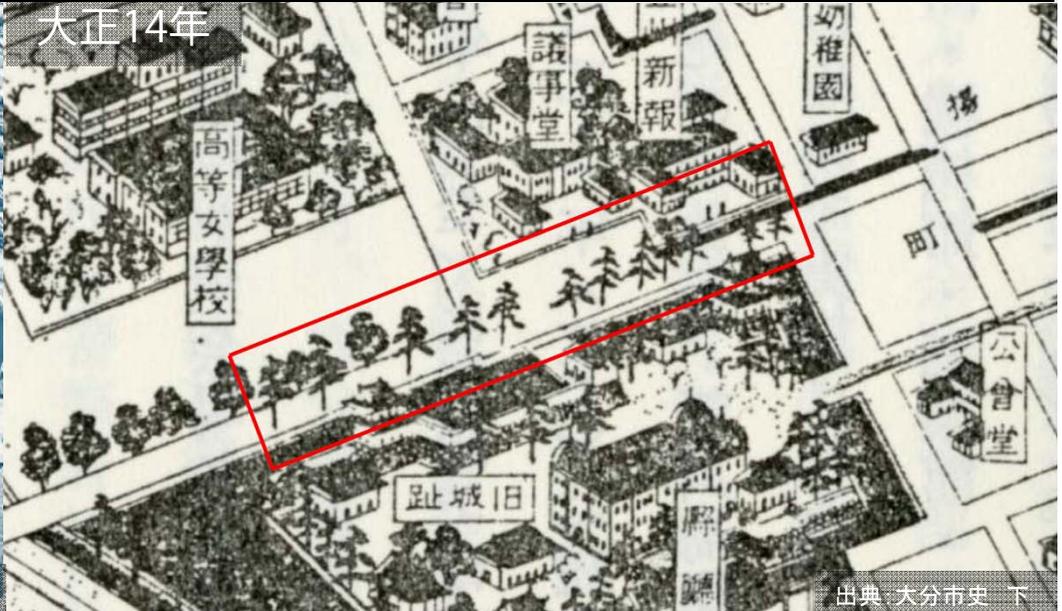
クロマツ区間



○他の区間より1車線多いため歩道幅員が狭い



○十分な幅員、高さが確保されていないクロマツ区間は、以前より歩行環境の悪さが問題視



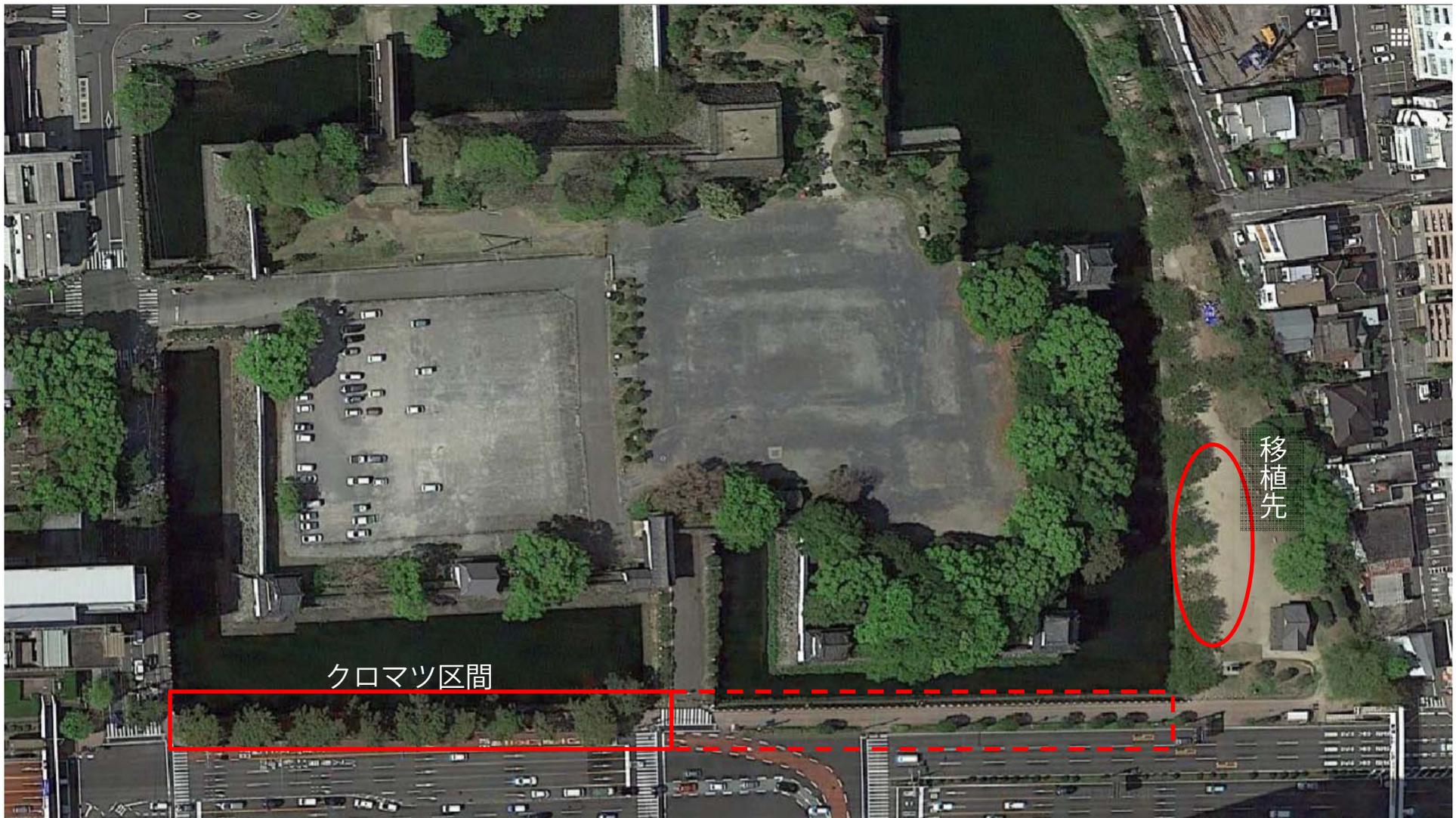
文献による歴史調査

- 大正14年に描かれた大分市街図でクロマツ区間の存在が確認
- 傾いたクロマツが最も古い



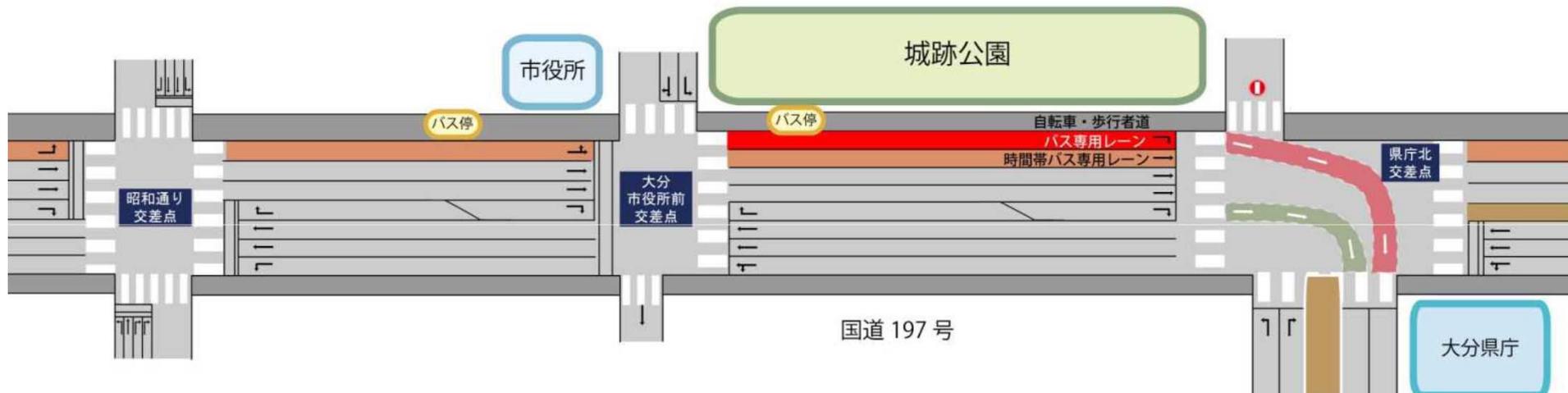
市民からの意見

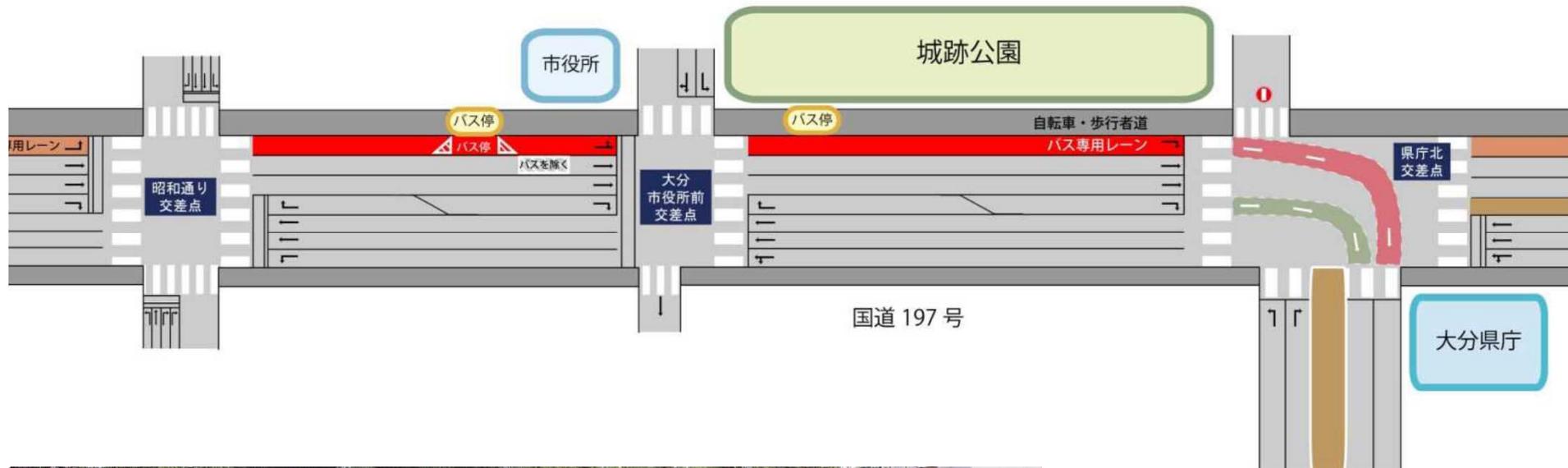
「城址の石垣との調和が良い」
 「長年にわたり自然災害を乗り越えている傾いたクロマツを残してほしい」



再整備

- 隣接する城址公園内に傾いたクロマツを移植
- 城址公園大手門東側にもクロマツを植えて区間を延長





○時間帯バス専用レーンをなくして歩道を拡幅

○新たに自転車通行帯を設置



交差点四隅（整備前）



北西エリア



北東エリア

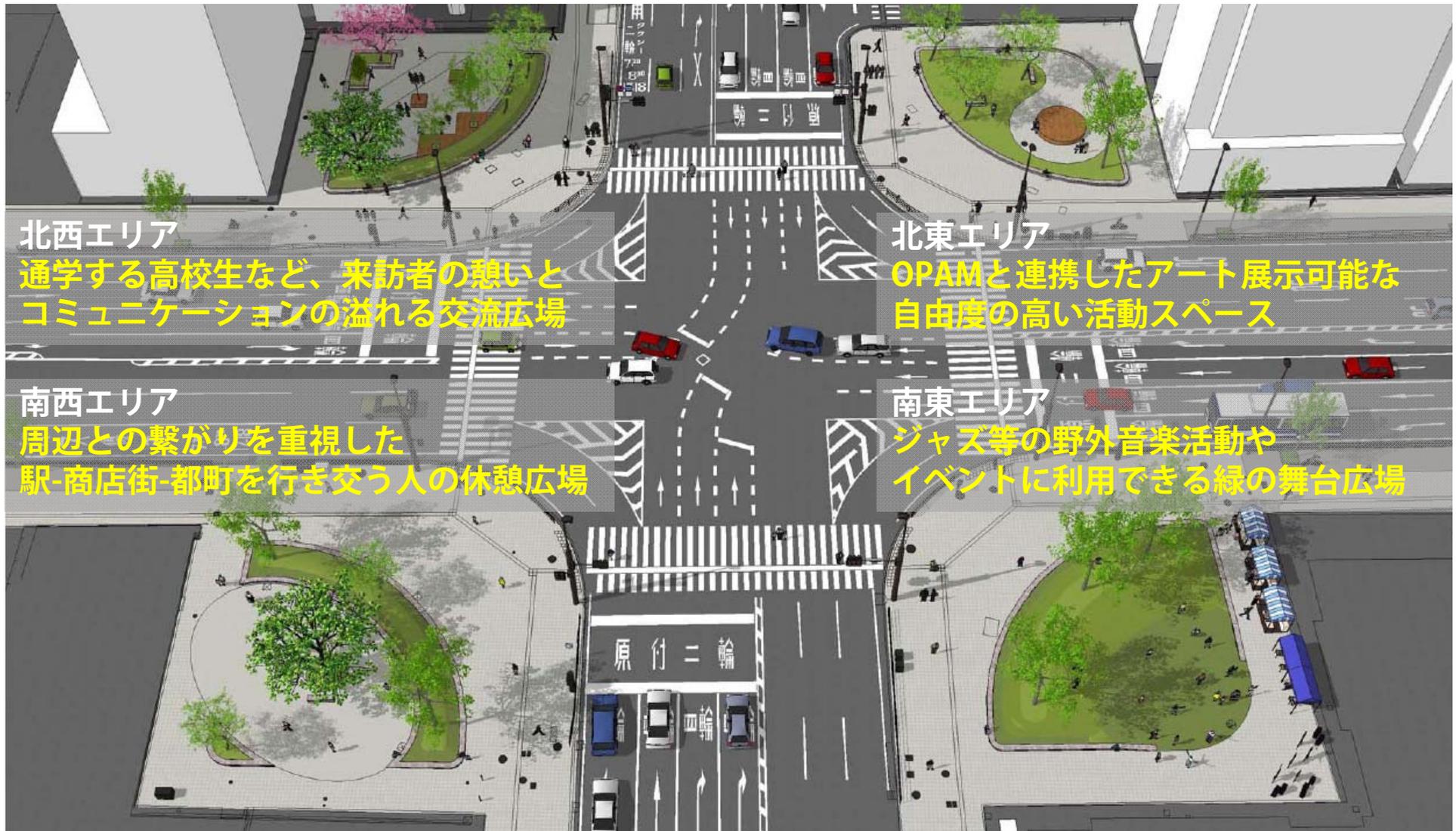


南西エリア



南東エリア

- 樹木や低木の乱立により鬱蒼とした印象
- 街灯が少なく防犯上の問題も指摘
- 入ることもほぼ不可能で休憩場所としての利用は皆無
- 派手な舗装が景観的に問題視



各エリアで、来訪者の動線や周辺の建物、活動との繋がりを考慮したコンセプトがたてられ、誘引・滞留効果を促す舗装パターンや見通しに配慮した空間的工夫を導入

交差点四隅（広場整備後）



北西エリア

北東エリア

南西エリア

南東エリア

四隅の広場に共通して曲線形状のロングベンチ

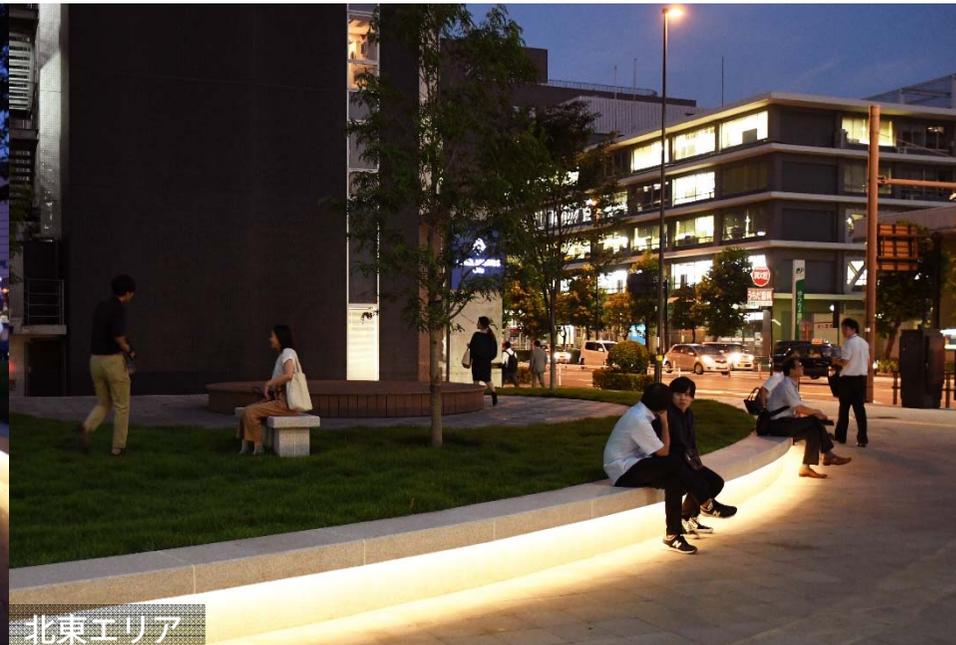


広場全体の統一感
信号待ち時の休憩にも利用可能

交差点四隅（広場整備後）



北西エリア



北東エリア



南西エリア



南東エリア

ベンチの座面下にはLEDの演出照明

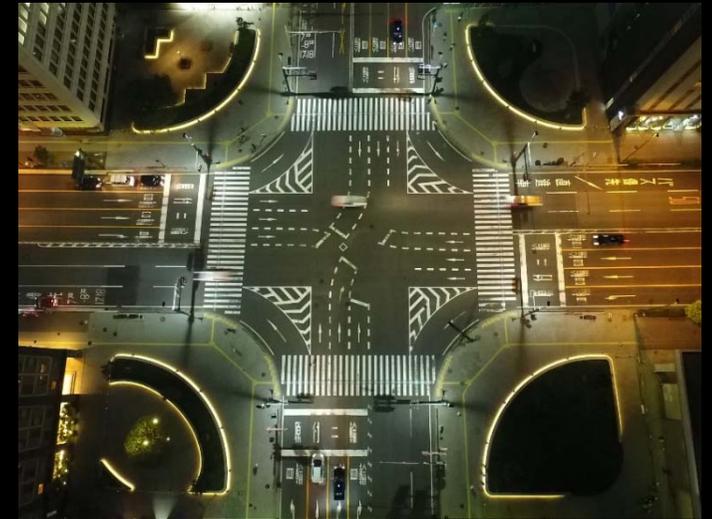


夜間でも安全かつ魅力ある雰囲気

隣接ホテル、ビルからの眺め



Dホテル客室から



上空からの様子



Fホテル客室から



南西エリア



近くに通学する高校生の交流場となるよう、四角・三角状のウッドデッキ・ベンチ（一部には大分県産、日田石を使用）を配置。背中合わせ、向かい合わせ等、様々な座り方とグループでの会話がしやすい空間に



整備前後の北西エリアの様子
ロングベンチに着座でき
見通しも良く、休憩できる広場に



パブリックアート等が展示可能なウッドデッキを配置
展示物がない時はベンチや小ステージとして利用可能

南西エリア



整備前にあった大木を残し、演出照明付きのシンボルツリーに
舗装パターンをホテル側に張り出し、宿泊客や来訪者に対する広場内への誘因効果を促す

細部のデザイン④既存資源の活用

既存の大木を残し、広場内のシンボルツリーに
南西エリア（ホテル前）では、木々に埋もれて
存在感の薄かった銅像を再活用



整備前後 隣接ホテルからの眺め変化



整備前 (ホテル入口前から)

ホテル従業員からのコメント
「見通しが良くなりロビーが明るくなった」
「ブラインドを上げる機会が多くなった」



整備前 (ホテル内フロントから)



整備後

南東エリア



交差点側から広場奥に向かって緩勾配をもつ芝生空間
イベントでの利用を考慮し、電源設備も建物側に設置

整備前後
大分銀行横からの眺め



イベント時における四隅広場の利用実態調査



七夕まつり



ゆめいろ音楽祭

屋台や本部席の設置、昭和通りを練り歩く山車や踊りをロングベンチから眺める
多くの人々、さらに南東エリアは音楽祭でのステージに使われるなど
イベント時にも広場が有効活用されていることを把握

昭和通りおよび交差点四隅広場の利用者動線・行動実態調査

- 目的：整備前後での昭和通り利用者の動線・利用行動・印象の変化を把握
- 内容：動線・利用行動の定点観測
歩行者、隣接施設従業員等（合計315名）への直接ヒアリング
（整備後の昭和通りについて印象等を聴取）
- 日程： **2017年**10月29日(日)・30日(月) 7：00～23：00（計16時間）
2018年10月14日(日)・15日(月) 7：00～23：00（計16時間）
2018年11月11日(日)・12日(月) 10：00～20：00（計10時間）



動線・利用行動の定点観測

ヒアリング調査

エリア毎の調査結果例：整備前 北西エリアの動線、行動の把握

北側西エリア 平成 29 年 10 月 29 日 (日)・30 日 (月)

- △ 7:00 ~ 9:00
- 9:00 ~ 11:00
- 11:00 ~ 13:00
- ◎ 13:00 ~ 15:00
- ◇ 15:00 ~ 17:00
- 17:00 ~ 19:00
- 19:00 ~ 21:00
- ▲ 21:00 ~ 23:00

広場内での動線や行動は見られない

太陽生命大分ビル

・休憩

・自転車を停める

・電話

・待ち合わせ

・バイクを停める

・自転車を停める

・休憩 (自転車)

・木陰で電話

・木陰で休憩

・縁石に足をかける
(自転車, 会社員)

・スマートフォンを扱う

・立ち止まりながら道に迷う

・電話

・ストレッチ

・スマートフォンを扱う

・縁石に立つ

・スマートフォンを扱う

・ストレッチ

・縁石に足をかける

・ビル陰で休憩

・電話

・自転車の調整

・スマートフォンを扱う

・縁石に座る

・休憩 (自転車)

・待ち合わせ (学生)

・談笑 (学生)

・縁石に足をかける (自転車)

・遊ぶ (学生)

・木陰で談笑 (学生)

・スマートフォンを扱う

・休憩

・談笑

・喫煙

・自転車を停める

・荷物の整理

・タクシー待ち

・談笑

・電話

・案内標識を見る

・靴紐を結ぶ

・犬の散歩

・ストレッチ

・談笑 (学生)

・信号待ち

・待ち合わせ

・スマートフォンを扱う

・談笑

・電話

・遊ぶ (親子)

・上着を脱ぐ

・喫煙

・犬の散歩

・信号待ち

・談笑

・スマートフォンを扱う

・電話

・喫煙

・柵に足をかける
(自転車)

・柵にもたれる

・柵に座る

・信号待ち

・スマートフォンを扱う

・電話

・喫煙

・談笑

・飲食

・待ち合わせ

0 5 10 20m



エリア毎の調査結果例：整備後 北西エリアの動線、行動の把握

北側西エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

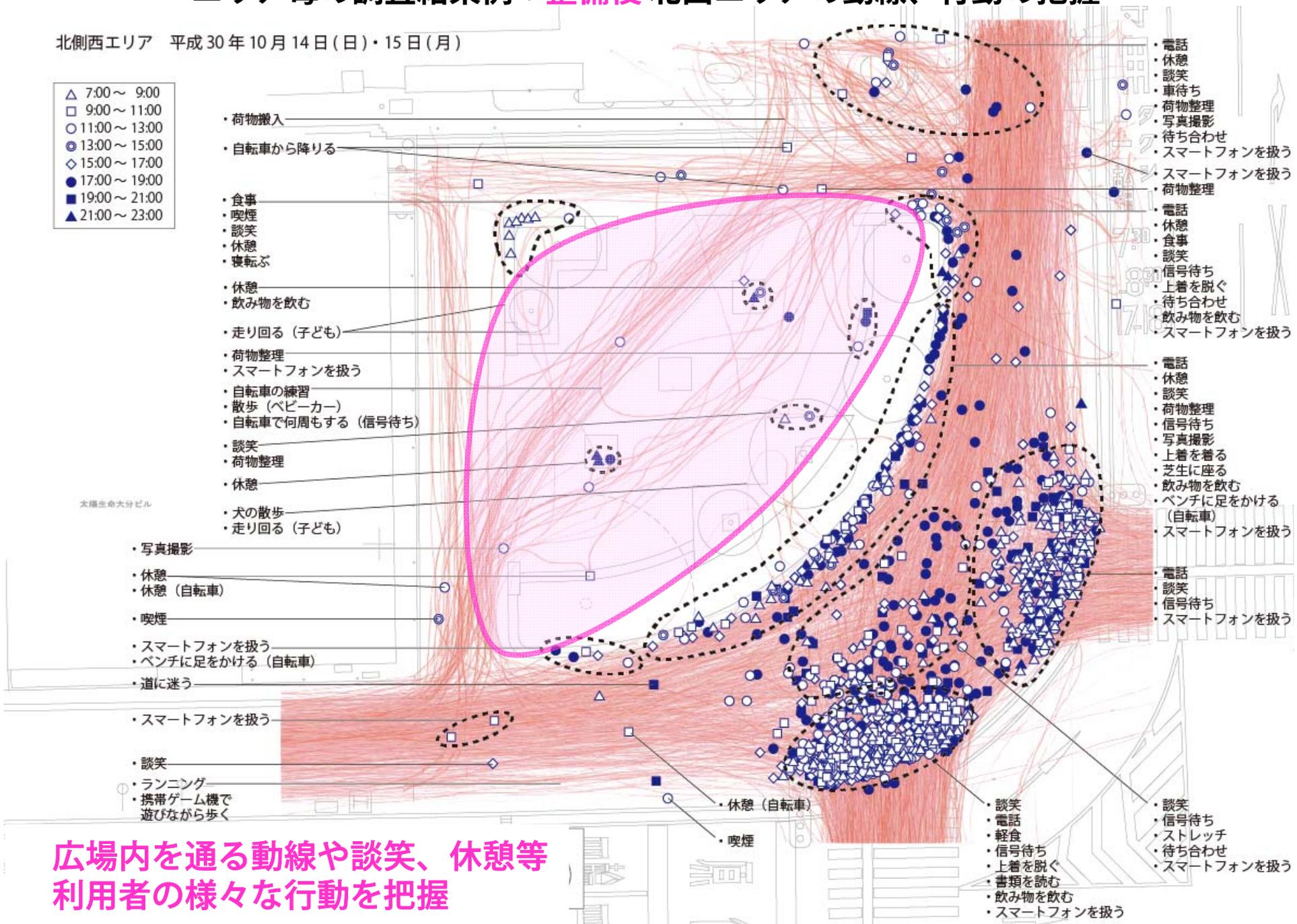
- △ 7:00～ 9:00
- 9:00～ 11:00
- 11:00～ 13:00
- 13:00～ 15:00
- ◇ 15:00～ 17:00
- 17:00～ 19:00
- 19:00～ 21:00
- ▲ 21:00～ 23:00

太陽生命大分ビル

- ・荷物搬入
- ・自転車から降りる
- ・食事
- ・喫煙
- ・談笑
- ・休憩
- ・寝転ぶ
- ・休憩
- ・飲み物を飲む
- ・走り回る (子ども)
- ・荷物整理
- ・スマートフォンを扱う
- ・自転車の練習
- ・散歩 (ベビーカー)
- ・自転車で何周もする (信号待ち)
- ・談笑
- ・荷物整理
- ・休憩
- ・犬の散歩
- ・走り回る (子ども)
- ・写真撮影
- ・休憩
- ・休憩 (自転車)
- ・喫煙
- ・スマートフォンを扱う
- ・ベンチに足をかける (自転車)
- ・道に迷う
- ・スマートフォンを扱う
- ・談笑
- ・ランニング
- ・携帯ゲーム機で遊びながら歩く
- ・休憩 (自転車)
- ・喫煙

- ・電話
- ・休憩
- ・談笑
- ・車待ち
- ・荷物整理
- ・写真撮影
- ・待ち合わせ
- ・スマートフォンを扱う
- ・スマートフォンを扱う
- ・荷物整理
- ・電話
- ・休憩
- ・食事
- ・談笑
- ・信号待ち
- ・上着を脱ぐ
- ・待ち合わせ
- ・飲み物を飲む
- ・スマートフォンを扱う
- ・電話
- ・休憩
- ・談笑
- ・荷物整理
- ・信号待ち
- ・写真撮影
- ・上着を着る
- ・芝生に座る
- ・飲み物を飲む
- ・ベンチに足をかける (自転車)
- ・スマートフォンを扱う
- ・電話
- ・談笑
- ・信号待ち
- ・スマートフォンを扱う
- ・談笑
- ・電話
- ・軽食
- ・信号待ち
- ・上着を脱ぐ
- ・書類を読む
- ・飲み物を飲む
- ・スマートフォンを扱う
- ・談笑
- ・信号待ち
- ・ストレッチ
- ・待ち合わせ
- ・スマートフォンを扱う

広場内を通る動線や談笑、休憩等
利用者の様々な行動を把握

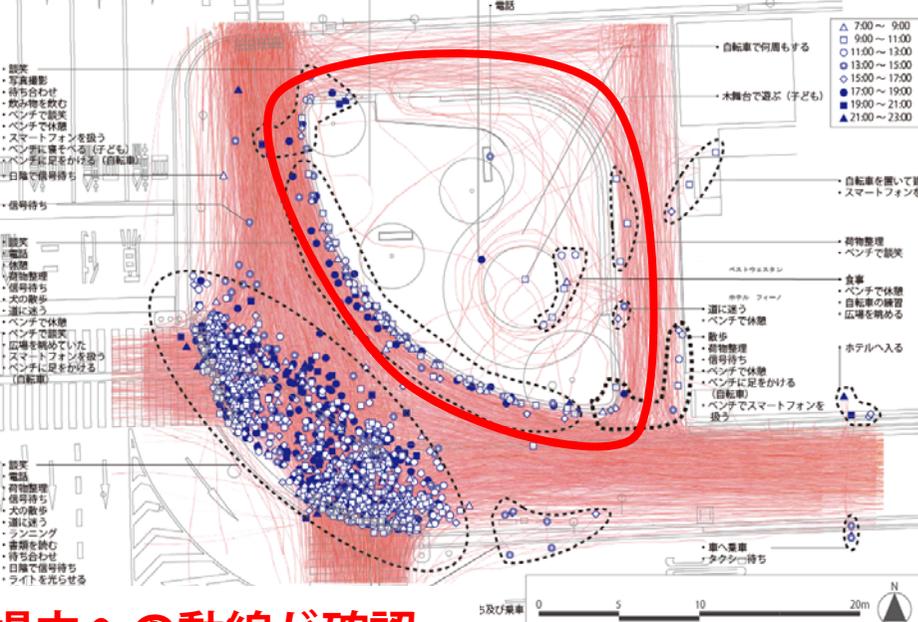


四隅広場全体 整備後

北側西エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

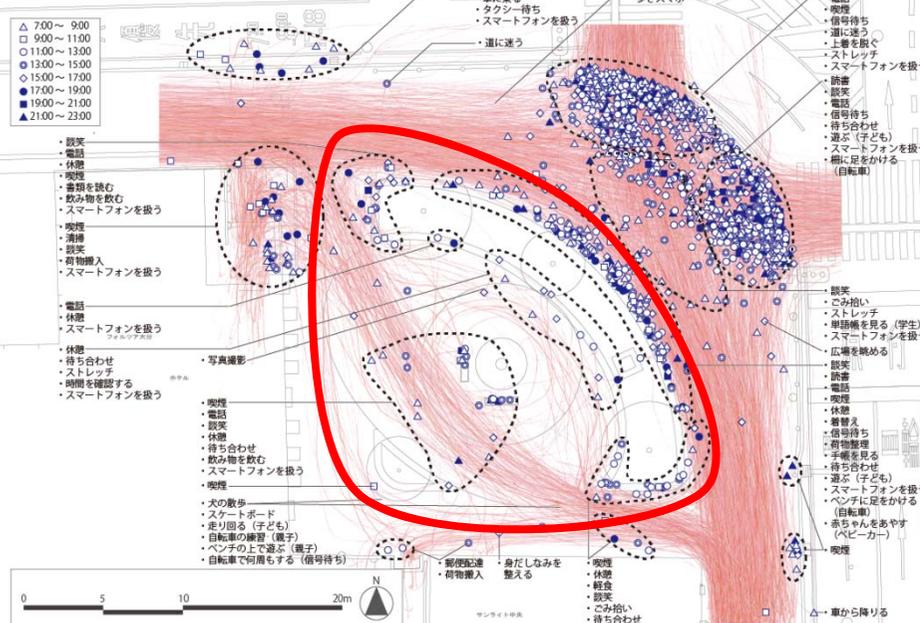


北側東エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

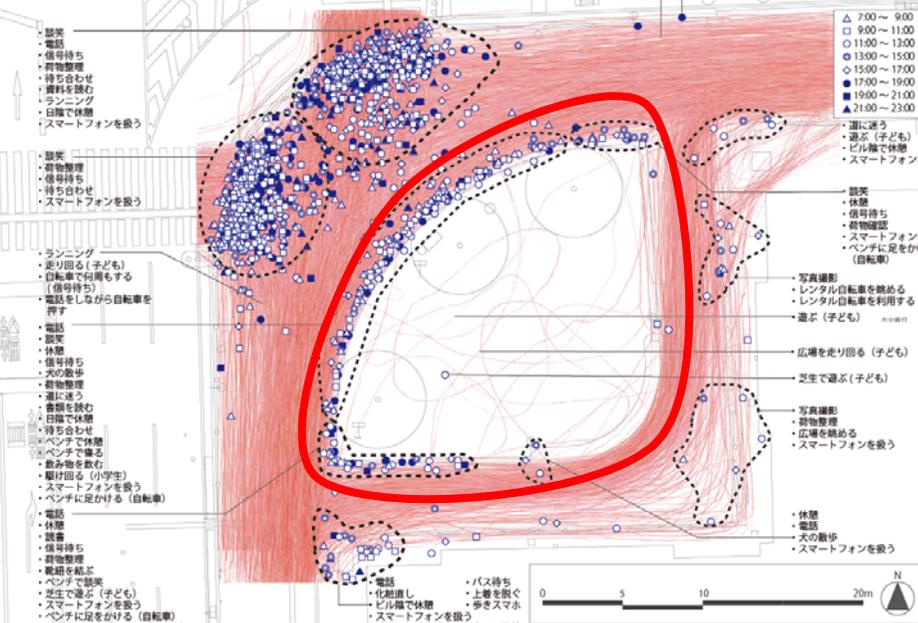


四隅全てにおいて広場内への動線が確認

南側西エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

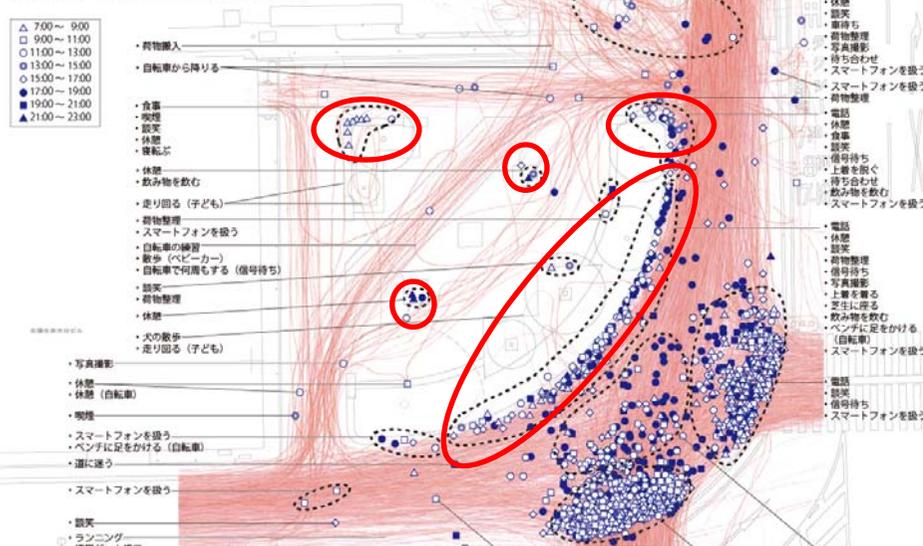


南側東エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

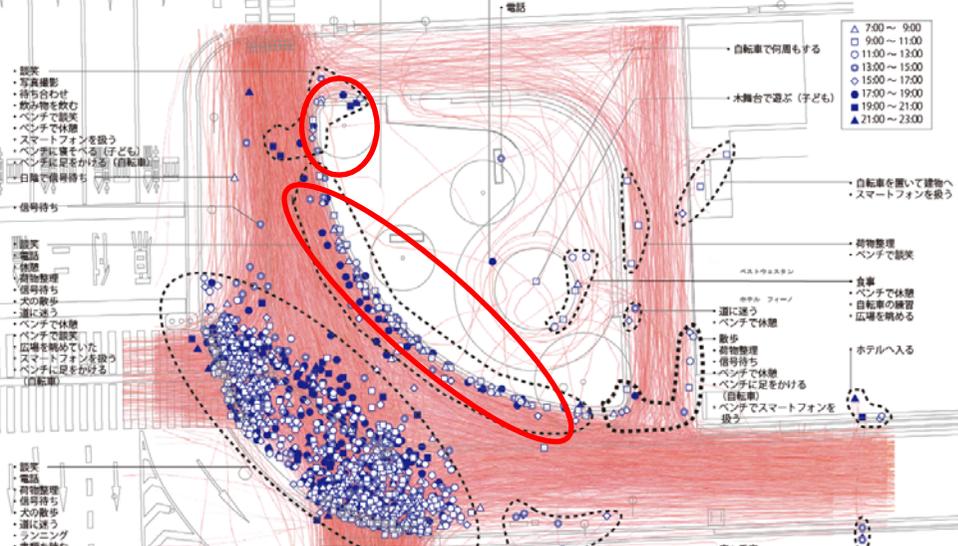


四隅広場全体 整備後

北側西エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

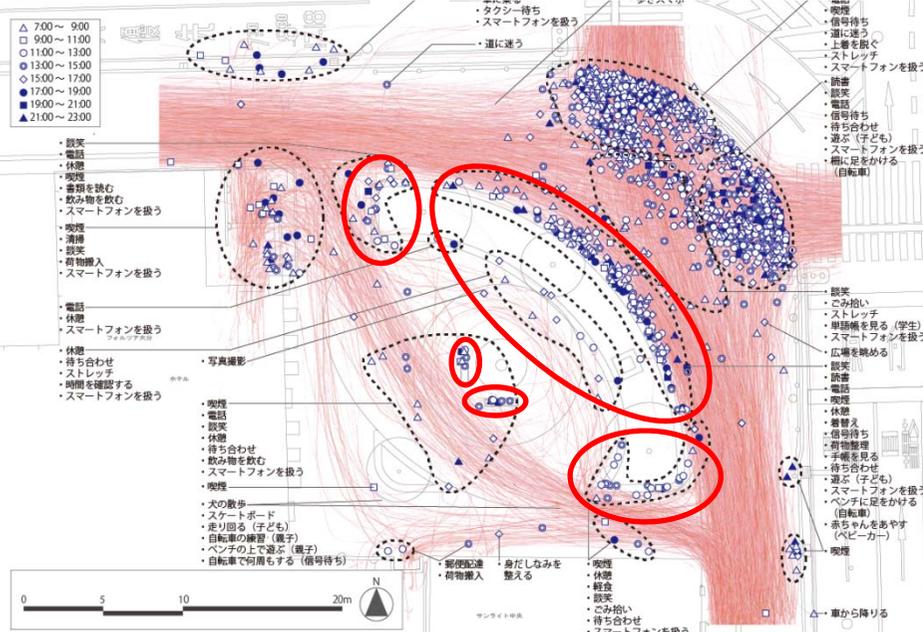


北側東エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

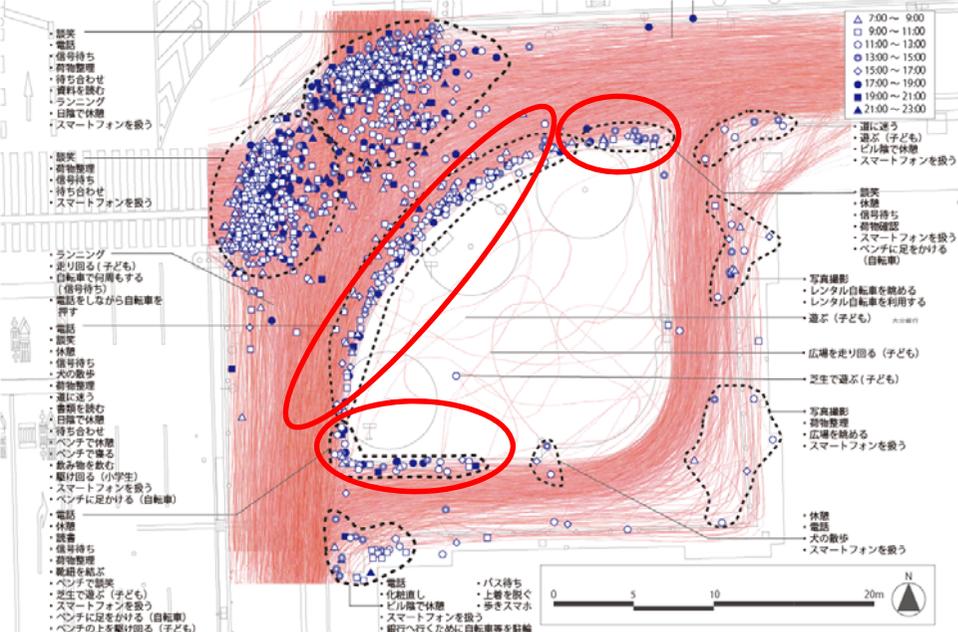


**ロングベンチに座って、もしくは広場内での
「スマートフォンの操作」「談笑」「電話」などが確認**

南側西エリア 平成30年10月14日(日)



南側東エリア 平成30年10月14日(日)



整備後（四隅広場全体） その他の確認された行動例

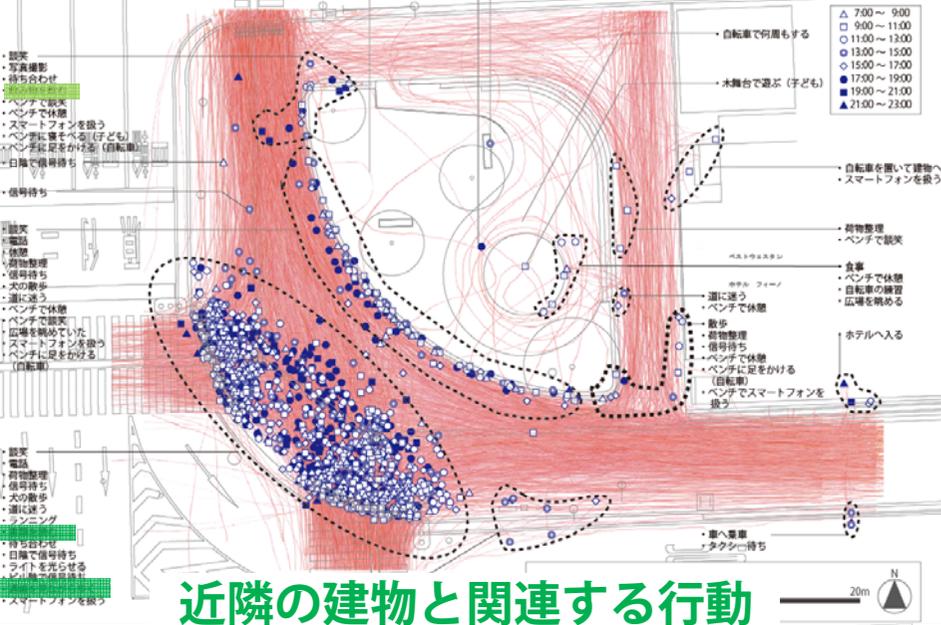
北側西エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)

- △ 7:00 ~ 9:00
- 9:00 ~ 11:00
- 11:00 ~ 13:00
- ◇ 13:00 ~ 15:00
- 15:00 ~ 17:00
- ◎ 17:00 ~ 19:00
- 19:00 ~ 21:00
- ▲ 21:00 ~ 23:00



身だしなみを整える

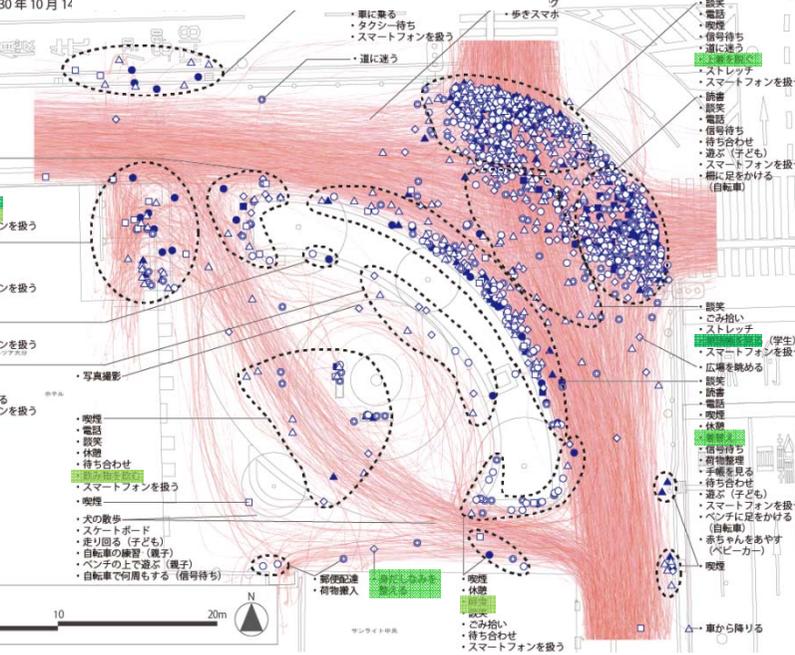
北側東エリア 平成30年10月14日(日)・15日(月)



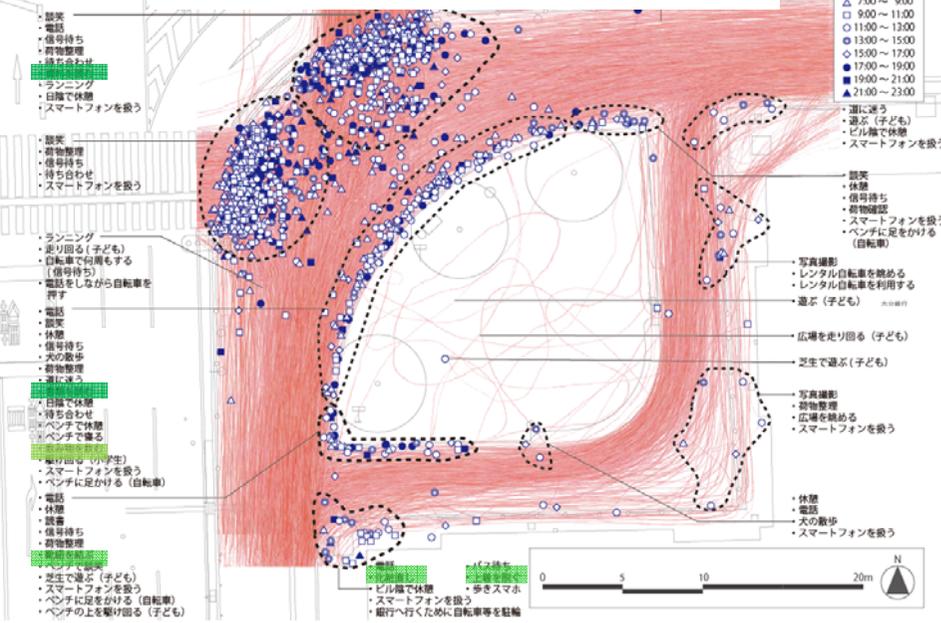
近隣の建物と関連する行動
短時間の一休み

南側西エリア 平成30年10月14

- △ 7:00 ~ 9:00
- 9:00 ~ 11:00
- 11:00 ~ 13:00
- ◇ 13:00 ~ 15:00
- 15:00 ~ 17:00
- ◎ 17:00 ~ 19:00
- 19:00 ~ 21:00
- ▲ 21:00 ~ 23:00



南側東エリア 平成30



ヒアリングで得られた意見①四隅広場について

整備前

「鬱蒼としていた (39) 」

「暗い (37) 」

「印象がない (37) 」

→整備前に対する意見276のうち
上記意見で113 (41.0%)

整備後

「きれいになった (119) 」

「明るい (42) 」

「すっきりした (35) 」

「見通しが良い (35) 」

→整備後に対する意見603のうち
上記意見で231 (38.4%)

その他の意見

「夜の照明がきれい」「ライトアップが明るいので安心」「気持ちいい」

「交差点の顔が変わった」「存在感が出た」

「待ち合わせ場所に良いと思う」「銅像が目立つようになった」

「空が見えて息がしやすい」「学校帰りに利用する」

「お年寄りには優しい」「腰を掛けるスペースが多くなって良い」など



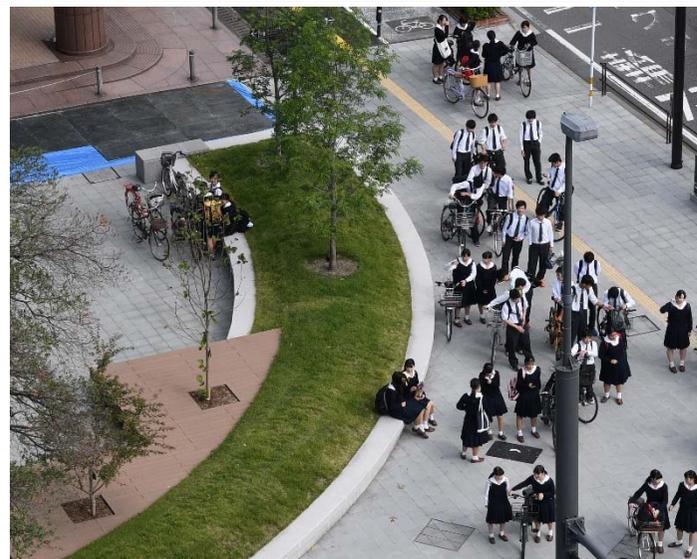
②北西エリアについて

北西		休憩をしていた
		オープニングイベント等
		信号待ちで休憩したりする
		自転車が置いてあるのを見かける
		信号待ちで友達と座ってしゃべる
		お年寄りが座っているのを見る
		信号待ちなどでちょっと座って喋ったりする
	日中	信号待ちの際に座ったことがある
	16時半頃	学生座ってスマホ
		女子高校生が座って信号待ちをしているのをよく見る
	夕方	高校生が談笑していた
	夕方	仕事終わりに座って話をしている人がある
	夕方(平日)	高校生が座って談笑をしている
	夕方、下校時	友人と座っておしゃべりをする
	下校時	座って話をした
	学生が座って話している姿を見た	
17時頃	信号待ちで座った	
18時頃	女子高校生が座って談笑していた(たまに)	

「友人と座って話をする」
「帰宅時に座る学生を見る」など



近くの高校に通う生徒達の
コミュニケーションや休憩の
場として活用されている



③昭和通り（一般区間）について

整備前

「印象がない（39）」
「通りにくい（18）」
「がたがた・でこぼこ（17）」
「汚い（14）」
→整備前の通り（一般部）
に対する意見191のうち
上記意見で88（46.0%）

整備後

「通りやすい（75）」
「きれい（80）」
「広くなった（40）」
「すっきりした（20）」
→整備後の通り（一般部）
に対する意見386のうち
上記意見で215（55.7%）

その他の意見

「水はけが良くなった」「景観・風景的に良くなった」「見通しが良い」
「都会的になった」「しゃれてきた」「自転車と歩行者が分かれて良い」
「お年寄りや足の悪い人に優しい」「歩きやすく落ち着いた色できれい」
「歩道橋がなくなって見晴らしが良くなった」「息がしやすくなった」
「人通りが増え活性化した気がする」など



④クロマツ区間について

整備前

「危険だった (38) 」
「通りにくい (19) 」
「頭をぶつけたことがある (2) 」
「道が狭かった (8) 」
「でこぼこ (4) 」
→整備前のクロマツ区間
に対する意見226のうち
上記意見で71 (31.4%)

整備後

「歩きやすく通りやすい (49) 」
「広くなった (45) 」
「きれいになった (4) 」
「すっきりした (6) 」
「安全になった (3) 」
→整備後のクロマツ区間
に対する意見281のうち
上記意見で107 (38.1%)

その他の意見

「自転車専用の道が出来て良い」「通るのが楽しくなった」
「圧迫感がなくなった」「景観的に良くなった」「すれ違いやすい」など

